

平成16年9月30日

各 位

神奈川県高座郡寒川町倉見3

新日鉱グループ

 日鉱金属加工株式会社

平成16年下期の金属加工製品の生産予定について

品 目	単 位	平成16年下期 生 産 予 定	平成16年上期 生 産 実 績 見 込	平成15年下期 生 産 実 績
伸 銅 品	t / 期 (t / 月)	20,400 (3,400)	21,480 (3,580)	21,526 (3,588)
特 殊 鋼 製 品	t / 期 (t / 月)	4,800 (800)	5,580 (930)	5,255 (876)
合 計	t / 期 (t / 月)	25,200 (4,200)	27,060 (4,510)	26,781 (4,464)
(参 考) 製 品 長 さ 計	万 m / 期 (万 m / 月)	4,320 (720)	4,560 (760)	3,840 (640)

【解説】

移動体通信機器、デジタルカメラ等のIT分野については、マーケット全体に一服感が広がってきており、一時的な減速、調整局面に入ると見込まれることから、伸銅品需要については対前期比5%程の減産を計画いたしました。

特殊鋼製品については、電子銃用ステンレス、パソコンモニター用アンバー等のブラウン管関連材料は引き続き好調な需要が見込まれるものの、16年上期をもって、低採算品であるテレビ用シャドウマスク材（軟鋼）生産からの撤退を進めたため、対前期比15%の減産を見込んでおります。

この結果、金属加工製品全体では、対前期比7%減の25,200t/期の計画となりました。

以上

お問い合わせ先： 日鉱金属加工株式会社
経營業務部（総務担当）矢澤
：0467-75-0611